



第 41 回例会報告 (5月12日)

【出席報告】

・会員数 52名
 ・出席数 27名
 ・欠席数 25名
 ・当日出席率 64.28%
 ・前々回修正出席率 85.10%
 <欠席会員> 藤田、檜垣(圭)、檜垣(巧)、飯、金森、久米、桑森、松木、光藤、村上(裕)、尾越、大澤、竹田、田中、矢野
 (免除会員) 青野、原田、門田、松本、宮本、村上、野間、白石、高木、八木
 <4/21欠席補填>(4/12今治南) 青野(賢)、檜垣(圭)、檜垣(賢)、金森、吉良、近藤(正)、桑森、光藤 (4/22IAC)藤田

会長報告・4月に入院されておりました、越智務会員が無事退院されました。

幹事報告・5月13日は次年度クラブ計画書の原稿〆切日となっております。次年度役員、委員長の皆様よろしくお願ひいたします。

・先日ご協力頂きました緑の募金は総額 14,450 円となりました。ご協力ありがとうございました。

親睦活動委員会・ゴルフ同好会・5月21日に予定しておりました、第4回親睦ゴルフ大会は参加人数が足りない為中止となりました。

地区協議会報告 (肩書は次年度役職)

村上修三会長:5月8日(日)にあわぎんホールにて開催されました。次年度のRI会長はインド出身のカルヤン・バネルジー氏です。RIテーマは「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」です。美馬ガバナーエレクトは明確な地区方針を掲げませんでした。RIの三つの強調事項「家族」「継続」「変化」を推進していく考えです。会計(青野淳一):初めての参加でした。会員数の減少に伴い、前年より400万円ほど収入が減りました。支出は事務所運営費が140万円程上がっておりますが、地区活動費は減少しております。事務所運営費を上げ、活動費を削るのはどうかと思います。また、次年度は地区分担金が2,000円以上高くなるそうです。他の地区ではもっと少ない予算で運営している所がたくさんあります。討議を重ねて無駄を見直していく必要があると思われました。国際奉仕(平尾浩一郎):地区の三つの活動は世界社会奉仕、短期交換、長期交換です。今回の地震の影響で短期交換は中止されました。また、長期交換も影響を受けております。今年度受け入れている178名中、134名が早期帰国しました。次年度は受入希望者がいなくても、送出しは受け入れてもらえるようお願いしております。職業奉仕(近藤正人):職業奉仕とは具体的にどんな活動をするかははっきりしておりません。だからこそ、柔軟な発想を持って活動できるのではないかと思います。自分の職を通じて、世の中に奉仕をするものだと考えます。クラブ奉仕(西本信保):事前に行われたアンケート調査に返答していないクラブがありました。残念に思います。ロータリーの活性化について話し合った結果、クラブを活性化してから会員増強に努めた方が長続きするとのことでした。CLPについては理解していないクラブがありました。実施しているクラブは20%程度です。地区協議会が5月では遅いので、3月くらいには開催する方が良いとの意見がカウンセラーよりありました。世界社会奉仕(重松宗孝):地区は引き続きユネスコ、キャンプメリーハートへの募金活動を行います。震災で大変な時期なので海外への活動は行わず、震災復興に関して寄金を集める予定です。新世代活動(板脇ゆか):比較的新しい委員会なので、各クラブで熱の入れ方に大きく違いがありました。活動を行うのがロータリアンではなく、学生だということが問題に上がりました。また、問題を共有できていないクラブもありました。学生のお手本になるのはロータリアンなので、ライラキャンプに積極的に参加して下さい。ロータリー財団(渡邊道信):次年度地区の目標は年次寄付一人100ドル、ポリオプラス50ドルです。2011年4月1日より、ロータリー財団への寄付も税制上の優遇措置を受けられるようになりました。次年度の人道的プログラムは、東日本大震災への支援が中心となります。年次寄付の2分の1と、恒久寄付の2分の1が2013年から始まる「未来の夢計画」へ運用されることとなります。より一層のご協力をお願いいたします。広報・IT(西信正男):ジェーリックへの入会を勧められました。ロータリーの活動を発信するようにして下さい。

次回例会 (5月19日)

【職業奉仕委員会アワー】

<会員誕生日祝> 西信 正男氏 (5/21)

<配偶者誕生日祝> 村上 敬朋氏 (5/20) 松木 徹夫氏 (5/23)

[笹]